



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

令和元年6月17日  
我孫子市小中一貫教育だより  
第212号  
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター  
「手賀沼のうきちさん」

### 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



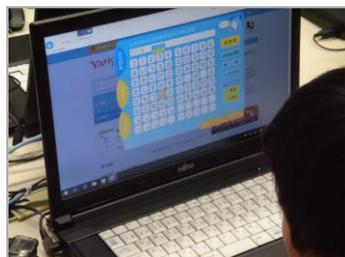
布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

## Abi-ICT を活用した授業が実施されたうなー！

湖北台東小学校で、Abi-ICT を活用した授業が行われました。

### インターネットで調べよう

6/7（金）に、第3学年の国語の授業でインターネットを活用した「生き物調べ」の学習が行われました。今回の授業では、ICT支援員も児童支援に加わり、PCスキルと情報モラルの向上もねらいとしています。まず、必要な情報の検索方法について、キーワードを入力する方法など具体的に学びました。続いて、インターネット



上のホームページの内容はいつも正しいとは限らないことや、そこに示された情報をそのまま利用できない場合があることなど、インターネットを使うときの約束についても学習しました。

授業を終えての感想には、「インターネットの使い方が分かった」「分からないことが分かってよかった」「家でもやってみたい」等とあり、子どもたちのインターネットを活用した学びへの興味関心が高まった様子が見られました。

## 小中学校教員の授業参観、協議が行われたうなー！



白山中学校で、東葛飾教育事務所指導室訪問が行われました。

### ～主体的・対話的で深い学びの実現のために～

6/11（火）に、千葉県教育庁東葛飾教育事務所指導室訪問において、今年度の千葉県教育委員会の重点施策、「学校教育の指導指針」等に基づいて、全教科等の授業が実施されました。白山中学校には、湖北台中学校区、久寺家中学校区、白山中学校区の小中学校の教員が集まり、授業参観と協議を行いました。



小学校の教員にとっては、中学校での実際の授業の様子や、生徒の具体的な学びの姿を見る大切な機会となっております。また、それぞれの教科等の分科会協議で、新学習指導要領の大きなテーマ「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、活発な意見交換が行われ、ともに学校教育の充実と向上を考える場となりました。



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

令和元年6月27日  
我孫子市小中一貫教育だより  
第213号  
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター  
「手賀沼のうなぎさん」

### 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

久寺家中学校で合同研修会が実施されたうなー！

## 根戸小学校で、久寺家中学校区職員の合同研修会が行われました。

### 不祥事防止研修

6/17(月)に、根戸小、並木小、久寺家中学校の職員が集まり、我孫子市教育委員会学校教育課太田貴之管理主事を講師に迎え、不祥事防止研修会が行われました。

様々な視点から不祥事発生の可能性を探り、「自分は起こさない」という漫然とした意識から、「自分が起こしてしまったら…」という意識を持ち、起こりうる背景や場面、もしもの時にはどう対処するべきかなどを想像し考えることで、改めて不祥事の重大さを認識する貴重な研修会となりました。

不祥事防止のためには、本人の意識だけでなく、ともに働く仲間との関わり方も大きな防止力となります。今回のように合同研修会を実施することで、互いに意識を高め、声を掛け合うことが大切であると考えています。



## 小中学校教員の授業参観、協議が行われたうなー！

## 新木小学校で、東葛飾教育事務所指導室訪問が行われました。

### ～主体的・対話的で深い学びの実現のために～

6/21(金)に、今年度2回目の千葉県教育庁東葛飾教育事務所指導室訪問が行われました。今回は新木小学校にて、全教科等の授業が実施されました。新木小学校には、我孫子中学校区、湖北中学校区、布佐中学校区の小中学校の教員が集まり、授業参観と協議を行いました。小学校での授業の様子からはも

ちろん、さまざまな学習や行事の取組の様子が、体育館をはじめ各所に掲示され、子どもたちの学びや育ちを見取ることができました。

分科会では、白山中学校と同様に小中学校の教員がグループになり、「主体的・対話的で深い学び」の実現を視点として協議が行われました。子どもたちの学びの姿を通して、授業の内容や指導の在り方について話し合われました。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

令和元年7月4日  
我孫子市小中一貫教育だより  
第214号

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター  
「手賀沼のうなぎちゃん」

### 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

## Abi-ICT を活用した授業が実施されたうなー！

### 湖北小学校で Abi-ICT を活用した授業が行われました。

#### ちよさくけんについて考えよう

6 / 27 (木) に、第4学年で著作権についての学習が行われました。子ども達は、授業の初めに、著作権についてのクイズを通して、著作権についてはなんとなく知っているものの、改めて考えるとわからないことが多いことに気付きました。また、身の回りの道具にコピーライト表記 (©) を見つけ、その多さに驚いていました。



著作権の意義については、「友達がまねをしてより上手な作品を作り、入賞した」という場面を想定し、理解を深めていきました。子ども達からは、まねをされて「悲しい」「悔しい」「残念」などの声上がり、そうしたことを防ぐために、「著作権は、誰にでも、何にでもある」、そして「著作権は、作品を考えた人や作った人を守っている」とまとめました。子ども達は、この授業を通して小さな©のマークに大切な意味があることを学んでいました。

## 小小・小中交流活動が行われたうなー！

### 布佐中学校区で、第1回中学校登校が行われました。



#### 中学校登校

6 / 28 (金) に、布佐小学校と布佐南小学校の6年生が、交流活動や布佐中学校の「布佐タイム」を見学しました。



はじめに、小学校2校が布佐小学校の体育館に集まり開会式を行い、ドッジボールを楽しみながら小学校同士の交流を深めました。

その後、2校の小学生が布佐中学校へ登校し、グループに分かれて、「布佐タイム」の見学を行いました。布佐タイムでは、地域の方等を講師に迎え、郷土芸能や気象学の講座、そして日本の伝統文化を中心とした講座等が開かれています。各講座では、中学生が講座の特徴や魅力を説明し、小学生は真剣に耳を傾けていました。

閉会式では、小学生から「中学生の説明が詳しくかった。」「布佐タイムを知ることができてよかった。」「これから何回かある布佐中登校で、もっと仲良くなりたい。」との感想が発表されていました。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

令和元年8月6日  
我孫子市小中一貫教育だより  
第215号

我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター  
「手賀沼のうなぎちゃん」

### 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

## Abi-ICT を活用した授業が実施されたうなー！

現在、子どもたちを取り巻く情報環境は目まぐるしく変化しています。スマートフォン、タブレット端末、携帯ゲーム機などでの情報通信、情報発信を経験している児童生徒が増加している中、情報モラル教育の必要性が一層高まっています。小中一貫教育においても、系統的に学ぶことができるよう Abi-ICT のカリキュラムに位置づけ、各小中学校で授業を実施しています。すでに第212、214号でもご紹介しましたが、今後も引き続き Abi-ICT を活用した授業についてお伝えしていきます。

### 湖北中学校で Abi-ICT を活用した授業が行われました。

#### 情報端末の利便性と危険性、電子商取引の注意点

7/10（水）に、第2、3学年で情報モラルについての学習が行われました。

第2学年では、スマートフォン・携帯電話の利便性や危険性について話し合った後、個人情報保護の大切さや、方法についてまとめていました。また、第3学年では、電子商



取引のルールについて学びました。インターネットで商品を購入する利便性と注意点についてグループで話し合い、映像資料から問題が起こったときの対応方法などについて学びました。

どちらの学年でも、生徒のこれまでの経験や学びをもとにした具体的な意見が出されていました。



### 湖北台中学校で Abi-ICT を活用した授業が行われました。

#### インターネットとの上手な付き合い方

7/16（火）に第3学年で、情報の信憑性についての学習が行われました。

映像教材で、1つのインターネットサイトの情報を鵜呑みにしてしまい、失敗してしまった例を見て、情報の信憑性と情報収集の方法について考えました。また、ネット情報の良さと問題点についてワークシートをもとに話し合い、「本では調べられないことも調べられる」「情報を友だちと共有できる」「信じられる内容ばかりではない」といった意見が出ました。

最後は、ネットの情報との付き合い方について、「1つのサイト情報だけ信用しない」「公式サイトを利用する」「ネット以外の情報も確認する」とまとめていました。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

令和元年 9月 6日  
我孫子市小中一貫教育だより  
第216号  
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター  
「手賀沼のうなぎちゃん」

### 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にしている子ども



布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

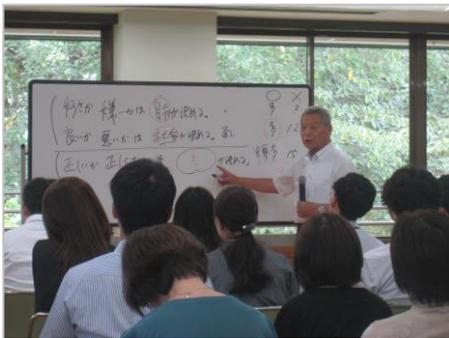
夏季休業中に各中学校区において、  
合同研修会が行われたうなー！

今年度も、中学校区ごとに特色のある交流活動を、それぞれの中学校区の計画に沿って実施しています。夏季休業中に小中合同研修会や教育ミニ集会を行った中学校区がありましたので、その様子の一部をご紹介します。

### 中学校区ごとに小中合同研修会や教育ミニ集会が実施されました！

#### 我孫子中区(我孫子中、我孫子二小、我孫子三小、高野山小)

8/28(水)に、コホミンを会場に、4校教職員合同研修会が実施されました。講師に植草学園大学発達教育学部名誉教授野口芳宏氏をお迎えし、「授業で鍛える」と題して、ご講演いただきました。物事の本質、根本、原点をしっかりと押さえた指導を行うことや、子どもたちが思考するために必要な知識を確実に



身につけさせることの大切さをお話いただきました。また、国



語の授業については、国語の学力についてや、その指導の具体的な方法について、語ってくださいました。野口先生の熱い語りに、参加した先生方は、「教諭」として、子どもたちに何を教え、授業に何が必要かなど、それぞれに思いを巡らし、多くを学んだ研修会となりました。

#### 布佐中区(布佐中、布佐小、布佐南小)

8/22(木)に、布佐小学校で3校教職員合同研修会が実施されました。内容は、我孫子市教育委員会学校教育課太田貴之管理主事を講師に迎えての不祥事防止研修や、同じく我孫子市教育委員会文化スポーツ課辻史郎主幹を講師に迎えた布佐の歴史についての講話会、学力検査結果の分析等が行われました。それぞれの研修を通して、教職員の危機管理意識の向上、布佐地域への理解、そして9年間を見通した子どもの共通理解が図られました。



## 湖北台中区(湖北台中、湖北台西小、湖北台東小)

8/29(木)に、湖北台東小学校で3校教職員合同研修会が実施されました。前半の不祥事防止に関する研修では、我孫子市教育委員会学校教育課森政俊光管理主事を講師に迎えて、不祥事を起こしうる兆候や、環境、



そして、様々な不祥事から派生する、ことの重大さ等について話していただきました。その中で、教員を目指した初心に戻ることや、同僚間において認め合い、褒め合える関係作りの大切さを学びました。後半には、小中学校教職員が入り交じって、互いの理解を深めるゲームを通して交流を楽しみました。



## 久寺家中区(久寺家中、根戸小、並木小)

8/22(木)に、根戸小学校で3校合同教育ミニ集会が実施されました。講師に親業訓練協会シニア・インストラクターの富澤氏を講師にお迎えし、「よりよい親子関係づくりについて」と題してご講演いただきました。子どもとの



信頼関係を築いていくためには、子どもの様子や状態に応じた話の聞き方や、伝え方が大切であることをお話いただきました。後半は小中学校教職員そして地域や保護者の方々を含めた小グループで意見交換会を行い、「子育ての悩み」や「子どもとのよりよい関わり方」などについて話し合いました。



## 白山中区(白山中、我孫子一小、我孫子四小)

8/22(木)に、白山中学校で3校教職員合同研修会が実施されました。はじめに、全体会が行われ、各校のグランドデザインを確認することの大切さや、白山中学校区の今年度の計画や重点について説明が行われました。続いて、3校の教職員が、研究・修養部会、生徒指導部会、特別支援部会に分かれ、それぞれに3校に一貫させる内容の検討や、現在の課題とその課題解決に向けての手立てについて話し合いました。今回話し合った内容を、今後の実践につなげ、さらなる小中一貫教育の充実を目指します。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

令和元年9月25日  
我孫子市小中一貫教育だより  
第217号  
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター  
「手賀沼のうなぎちゃん」

### 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

Abi-ICT を活用した授業が行われたうなー！

## 湖北台西小学校、我孫子第三小学校で Abi-ICT を活用した授業が行われました。

### 湖北台西小学校 「SNS の仕組みを知り、マナーを守ってチャットを楽しもう」

9/12(木)に、6年生で SNS の仕組みや、チャットの使い方、チャットを使うときのマナーについて学習しました。子どもたちは、これまでに学んだ、インターネットを使用する際のマナーについて振り返った後、市内全小中学校に導入されている交流学習ツール「コラボノート」を利用して、チャットの疑似体験をしました。



匿名で、自分たちのクラスについての内容を話題にして盛り上がっているところに、子どもたちには内緒で、教員が「なりすまし」役になり、事実と異なる内容や、住所などを明らかにするような個人情報聞き出しについての書き込みをします。すると、子どもたちは、その危険性に気づき、それについて注意を書き込む児童も現れました。



こうした体験を通して、子どもたちは匿名の書き込みをする場合の注意点や、対処法について、実感しながら学んでいました。子どもたちからは、「楽しいけれど、危険性もあるので気をつけて利用する」等の感想が出ていました。

### 我孫子第三小学校 「携帯電話の使用を考えよう～魅力と危険性～」

9/19(木)に、5年生で携帯電話、スマートフォンの利点と危険性についての学習をしました。子どもたちは、これまでの経験や知識から、その利点や危険性について発表し、お互いの情報を共有しました。



続いて、携帯電話の使い方や危険性を考えずに使用して、思わず失敗してしまう動画を見ると、子どもたちからは、「(そういうことは自分も)ありそう…」「だめじゃん」「そこで考えないと…」などの危険を予測する反応が見られました。視聴後、どうしてルールやマナーを守らなければならないのか、班で話し合い、自分だけでなく友達も危険にさらしてしまうことや、ふざけ半分で使用してはいけないことなど意見が出ました。



授業の最後には、ルールやマナーを守ることは自分や身の回りの人、ネット上の他の人も守ることになるとまとめていました。



TSUNAGU

小から中への滑らかな接続に向けて

令和元年 9月25日  
我孫子市小中一貫教育だより  
第218号  
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター  
「手賀沼のうなぎちゃん」

我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



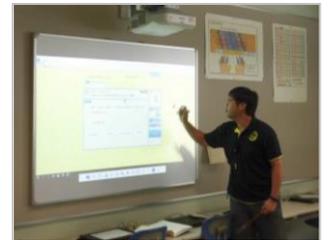
布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

Abi-ICT を活用した授業が行われたうなー！

湖北小学校、並木小学校で Abi-ICT を活用した授業が行われました。

湖北小学校 「パソコンをインターネットにつないで、算数の問題に挑戦しよう」  
「インターネットの長所と問題点」

9 / 19 (木) に、2年生でパソコンの使い方や我孫子市全小中学校で導入しているインターネット学習コンテンツ「eライブラリ」を使った学習の方法について学びました。子どもたちは、パソコンの立ち上げから、コンテンツの開き方等一連の操作について学び、「eライブラリ」を利用した、算数の既習内容の練習問題に取り組みました。「eライブラリ」については、各児童生徒に利用者IDが配付されており、家庭でも学習できます。



また、6年生では、インターネットの長所と問題点について学習しました。これまでの学習や生活経験から、たくさんの意見が班ごとに出されました。授業では、さらに問題点に注目し、「インターネットトラブル事例」(総務省)の資料映像をもとに、本人の過失による個人情報の漏洩だけでなく、無料Wi-Fi利用による情報流出の危険性や、生活リズムの乱れ等についても取り上げました。その上で、適切な使い方や、今後気をつけたいことについて、それぞれ自分の考えをまとめました。



並木小学校 「コンピュータにさわってみよう」

9 / 20 (金) に、1年生で初めての Abi-ICT の授業が行われました。家庭ではタブレット端末やスマートフォンの利用が主となり、パソコンの使用は初めての児童も多い中、学級担任と ICT 教育支援員が連携して、一つ一つの操作について丁寧に学び進めました。子どもたちは、自身のインターネット経験(ゲームや動画視聴等)から、パソコン画面上の表示の意味を推測するなど、すでにインターネットが身近にある様子がうかがえました。



マウス操作では、クリック、ダブルクリック、ドラッグ等、ゲームを通して楽しく練習しました。このように、Abi-ICT ではパソコン操作スキルについても系統的に学習していきます。



TSUNAGU

- 小から中への滑らかな接続において -

令和元年 9月25日  
我孫子市小中一貫教育だより  
第219号  
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター  
「手賀沼のうきちゃん」

### 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

## 小学生の中学校登校が行われたうなー！

白山中学校、布佐中学校で小学生の中学校登校が行われました。

### 白山中学校へ我孫子第四小学校の6年生が登校体験

6/28(金)に、修学旅行の代休中の白山中学校3年生の教室を借りて、我孫子第四小学校の各担任が授業を行いました。授業では、提示された課題について、友達の意見を受け入れながら話し合い、お互いに納得のいく答えを導くことをねらいとした、グループエンカウンターを実施しました。子どもたちは、活発な意見交換の後、最終的にグループの意思決定までたどり着くことができました。こうした活動も、中学生への大切な一歩となります。白山中学校の雰囲気も感じることができ、充実した時間となりました。

最後に、白山中学校佐藤知代校長先生からお話をいただき、さらに中学校進学への期待を高めました。

### 布佐中学校へ布佐小学校、布佐南小学校の6年生が中学校登校

9/19(木)に、布佐中学校区2回目の中学校登校が行われ、布佐中学校についての説明や、部活動見学等が行われました。

最初に布佐中学校小林浩之校長先生からお話をいただいたあと、中学校1年生が、中学校での生活や学習、学校行事や部活動について説明をしました。6年生にとっては、つい半年前まで、ともに小学校で学んでいた先輩です。学校行事や部活動など、中学生が先生に頼らず自立して活動する様子を知り、憧れを抱いた部分もあったのではないのでしょうか。また、3年生の部長会長は、「部活動は1～3年生までがともに活動し、協力して創り上げるもの。自分が目指しているものや、やりたいものを選んでほしい。」と、6年生に呼びかけていました。



最後に、2校混合の4グループに分かれ、部活動の様子を見学しました。各部活動では新部長となった2年生からの説明があり、6年生たちは真剣に耳を傾けていました。

中学校区によって、それぞれ特色ある交流活動が行われているうな～。





TSUNAGU

小から中への滑らかな接続において

令和元年10月11日  
我孫子市小中一貫教育だより  
第220号  
我孫子市教育委員会 小中一貫教育推進室



我孫子市マスコットキャラクター  
「手賀沼のうなぎちゃん」

### 我孫子市が小中一貫教育で目指す子ども像

- 「ふるさと我孫子」を愛し、誇りに思う子ども
- 確かな学力を身につけ、夢を持ちチャレンジする子ども
- 自分に自信を持ち、自他を大切にする子ども



布佐地区キャラクター  
「ふさだ だしお」

Abi-ICT を活用した授業が行われたうなー！

### 我孫子中学校で Abi-ICT を活用した授業が行われました。

#### インターネットモラルについて

9/25(水)に、インターネットモラルについての学習が行われました。自身の体験やこれまでの知識の蓄積のもと、さらに理解を深めました。

第1学年では、「情報モラル意識の高揚」を主題として、携帯電話やスマートフォンによるトラブルについて取り上げ、スマートフォンやインターネットとの付き合い方について考えました。個人情報流出については、電子マネーについても心配する声がありました。



第2学年では、「インターネットを介してのコミュニケーション」について、最近起きた実際のトラブルをもとに、その原因について話し合いました。このことを踏まえ、今後通信ツールをどのように使っていきたいか、それぞれに考えていました。

第3学年では、「インターネット上の情報との上手な使い方」を主題として、インターネット上の情報の信憑性について考えました。信憑性の低い情報もある中で、どのようにインターネットの情報と付き合っていくのか、それぞれワークシートにまとめていました。



### 湖北台東小学校で Abi-ICT を活用した授業が行われました。

#### 携帯電話の使い方を考えよう

9/30(月)に、第5学年で、携帯電話の使い方やマナーについて学習しました。高学年になると自分用の携帯所持率も高まり、そのうちスマートフォンを所有する児童も増えてきています。まずは、携帯電話の魅力や利点を確認した後、指導者が「保護者は、スマートフォンを持たせることについて不安に思っている」ということを伝えました。そして、保護者の視点も踏まえながら、携帯電話、インターネットを使用する危険性について考えました。



また、身近な例として、文部科学省配付のDVD動画を視聴し、その問題点について考えました。最後に、こうした問題を解決するために、班で話し合い、「使う時間や使い方を、友達や家族とルールを決めておく」「困ったときは家族や友達、親しい人に早めに相談する」といった意見が出ていました。